# CS10 による WLAN 設定手順

## SmartWorx Viva の終了

「Fn キー」を押した後、「終了」を押して、 SmartWorx Viva を終了します。



Windows CE 画面の表示



#### WLAN モジュールを有効化

スタートメニュー⇒設定からネットワークとダイ ヤルアップ接続画面を開き、NXPWLAN1 を有効 にします。

NXPWLAN1のアイコンが右の状態になっている ことを確認できたら、右上の×をクリックしてネッ トワークとダイヤルアップ接続画面を閉じます。





# WLAN ルーター(WiFi など)の起動

WLAN ルーターを起動にします。 (弊社では EMOBILE 様の D25HW 及び、KDDI 様の Aterm WM3300R について動作確認済みで す)



### WLAN ルーターとの接続設定

CS10コントローラーが WLAN ルーターを認識す ると Windows CE 上の NXPWLAN ワイヤレス情 報欄に WLAN ルーターの SSID が表示されま す。

#### (EMOBILE D25HW を認識)



#### (KDDI Aterm WM3300Rを認識)

IXPWLAN1 OK 🗙
IP 情報 ワイヤレス情報
ネットワークを選択して [格統] をクリックするか `右クリックして追加のオブションを表示 [新規追加] をダブルクリックします 。
◆ D25HW-002566080054 (優先) ♀ D25HW-6416F0434680 ↓ Lekk (優先) ↓ WARPSTAR-60A3BC (優先)
状態 シグナルの強度: ✔ ワイヤレスネットワークが使用可能な場合通知する 損続( <u>C</u> ) 詳細設定( <u>A</u> ) □ グの表示( <u>L</u> ))

WLAN 接続設定する WLAN ルーターを選択し、 スタイラルペンでダブルクリックします。 (Emobile D25HW の設定)

- 「これはコンピュータとコンピュータ(adhoc) のネットワークです・・・」:チェックマークを 入れません
- 暗号化(E): WEP
- · 認証(H): 開く
- ネットワーク: WEP キーを入力します
- 「キーが自動的に提供される」:チェックマークを入れません

(KDDI Aterm WM3300Rの設定)

- 「これはコンピュータとコンピュータ(adhoc) のネットワークです・・・」:チェックマークを 入れません
- · 暗号化(E): AES
- · 認証(H): WPA2-PSK
- ・ ネットワーク: 暗号化キーを入力します
- 「キーが自動的に提供される」:チェックマークを入れません
- 上記項目の入力後、OK をクリックします。

NXPWLAN ワイヤレス情報画面に戻ります。 状態: (WLAN ルータの名称)に接続 シグナルの強度: 最良または、良 と表示されていることを確認してください。



イヤレス ネットワ	ーク プロパティー	×
ネットワーク名	WARPSTA	R-60A3BC
これはコンピュ	ータとコンピュータ	(ad hoc)
04919-2	C3 771 Y LX	rez
このネットワーク	っには次のためのキ	ーが必要です:
暗号化( <u>E</u> ):	AES	
1230年(日):	WPA2-PSK	<b>_</b>
ネットワーク		·
*-	1	
キーが自動的	に提供される( <u>A</u> )	
IEEE 802.1X 認証		
🗹 このネットワ	ークで 802.1X 認証	[を使用可能にする
EAP の種類:	TLS	
	-	プロパティ( <u>P</u> )
	ОК	キャンセル



## WLAN によるインターネット接続の確認

Windows CE上のインターネットエクスプローラを 使用して、インターネット接続されているか否か を確認します。



## NTrip による VRS 観測の設定

Windows CE 上でSmartWorx Viva を起動し、メインメニューから器械設定を選択します。

ジョブ: Bunkyo011	1 5
<ol> <li>測定プログラム 測定と杭打ちま イン 固定局の開始</li> </ol>	1
ジョブとデータ ジョブ管理 データ編集、入出力	Nova I
<ul><li>器械設定 測定の設定</li><li>器機の接続状態</li></ul>	
<ul> <li>ユーザー</li> <li>詳細設定</li> <li>システム情報等</li> </ul>	
3 D C Q :m 2 D C Q :m	1 D C Q :
	Fn
	abc
	10:29

器械設定メニューから「器械へ接続」を選択します。



器械への接続メニューから「その他の接続」を 選択します。



3 D C Q :	m	2 D C Q :m	1 D C Q :
0 K			Fn
•			abc
			11:51

その他の接続メニューで右図の通り設定します。

CS インターネットについては何も設定しません。 以下、RTK 移動局の設定について説明します。

その他の接続		15
接続	ポート	デバイス
CSインターネット	-	-
GPS移動局	Bluetooth	GS08
RTK移動局	CSインターネット	
GPS隠れた測点	-	-

3 D C Q : -,m	2 D C Q :m	1 D C Q :
ок І	編集	Fn
Hul Ann		abc
		13:41

RTK 移動局にカーソルを合わせて「編集」を押します。

一般ページを右図のとおりに設定します。

KIN   例期同設正	<u> </u>
一般 R T K 固定局 R T K ネットワ	<b>∢ </b> ►
☑ R T K データの受信	<b>^</b>
接続方法:	
CS インターネット 1▼	
R T K デバイス:	
インターネット	
R T K データフォーマット	
$\mathbf{K} = \mathbf{K} \cdot \mathbf{J} = \mathbf{A} \cdot \mathbf{A} \cdot \mathbf{A}$	
RTCM v 3 🔻	
□ 白動座標システムを使用	-
3 D C Q : -,m 2 D C Q : -,m 1 D	C Q :
ОК     Г	n
at	o c
	: 3 5

RTK ネットワークページで「RTK ネットワークを 使用」にチェックマークを入れて、使用する RTK ネットワークを選択します。 OK を押して、その他の接続画面に戻ります。



RTK 移動局にカーソルを合わせて、「制御」を押します。

その他の接続		5
接続	ポート	デバイス
CSインターネット	-	-
GPS移動局	Bluetooth	GS08
RTK移動局	CSインターネット	
GPS隠れた測点	-	-

3 D C Q :m	2 D C Q : -,m	1 D C Q :
ОКІ	編集	Fn
1.1.0		abc
制御		13:41

インターネットポート接続画面で使用するサー バーの右側のプルダウンメニューをクリックしま す。

インターネットポート接続   🕤
インターネット ポート:
CS インターネット 1
使用するサーバー:
JENOBA 🗖
N T R I P マウントポイント:
マウントポイントのリストを得るに
はソースを押して下さい
3 D C Q :m 2 D C Q :m 1 D C Q :
0 K Fn

接続するサーバー画面で、NTrip 接続するサーバーにカーソルを合わせて「編集」を押します。

接続するサーバー	5
名前	IPアドレス
JENOBA	122.221.168.1
NGDS	210.155.63.25

サーバー編集画面の一般ページでアドレスとポ	
ートを設定します。	

サーバー編集	15
一般 N T R I P	
サーバー名:	
JENOBA	
アドレス:	
122.221.168.14	
ポート:	
80	
2.0.0	D.O.O. 1
3 D C Q m Z D C Q m T	D G Q . E n
登録	г II о h о
ページ	4 · 0 c
	4.04

3 D C Q : -,---m 2 D C Q : -,---m 1 D C Q : O K | 新規 | 編集 F n a b c 削除 | 詳細 | 13 : 5 8

NTrip ページでユーザーID とパスワードを入力 し、登録を押します。

サーバー編集
一般 N T R I P
☑ このサーバーでN T R I P を使用
NTRIPユーザーID:
l e i c a * * * * *
N T R I P パスワード:
* * * * * * *
3 D C Q :m 2 D C Q :m 1 D C Q :
登録 Fn
▲ ▲ ↓ ▲ ↓ ▲ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

# OK を押します。

5
IPアドレス
122.221.168.1
210.155.63.25

3 D C Q :	m 2DC	Q :m	1 D C Q :		
0 K	新規	編集	Fn		
削除	詳細		арс 13:58		

## ソースを押して M ポイントー覧を表示します。

インターネットボート接続	15
インターネット ポート:	
CS インターネット 1	
使用するサーバー:	
JENOBA r	5
N T R I P マウントポイント:	_
マウントポイントのリストを得	るに
はソースを押して下さい	
3 D C Q :m 2 D C Q :m	1 D C Q :
0К	Fn
ヽ <u></u> ース	abc

# JENOBA の場合には「JVR30」を、 NGDS の場合には「VRS RTCM30」を選択しま す。

							~ 7								2
マ	ウ	ント	- 1	イ	ント				7	5	グ値	<u>ā</u>			
D	R	S	1						D	R	S	1			
D	R	S	2						D	R	S	2			
е	х	р	D	А					е	х	р	D	А		
е	Х	р	G	В					е	х	р	G	В		=
е	Х	р	G	R					е	х	р	G	R		
е	Х	р	R	0	3				е	х	р	R	0	3	
е	Х	р	R	0	4				е	х	р	R	0	4	
J	۷	R	2	3					J	۷	R	2	3		
е	Х	р	1	1					е	х	р	1	1		
е	х	р	1	2					е	х	р	1	2		•
3	DO	) Q	1	-,-	m	2	D	CQ	- 1		m	1	D	C	Q :
										羊糸			F	n	
								1					а	bo	C
													14	1:	2 3

マウントポイントが設定されたら「OK」を押しま す。

インターネットポート接続	15
インターネット ポート:	
CS インターネット 1	
使用するサーバー:	
JENOBA 🔤	
N T R I P マウントポイント:	
JVR30	

マウントポイントのリストを得るに はソースを押して下さい



再度、OKを押して下さい。

その他の接続		5
接続	ポート	デバイス
CSインターネット	-	-
GPS移動局	Bluetooth	GS08
RTK移動局	CSインターネット	
GPS隠れた測点	-	-

3 D C Q : -,m	2 D C Q :m	1 D C Q :
0 K	編集	Fn
制御		abc 13:41

これでWLANによるNtripの設定は完了です。

VEV. DUNKYOUTT	1 2
測定プログラム 測定、杭打ち、 交点計算	5
<sup>2</sup> ジョブとデータ ジョブ管理 データ編集、入出カ	
3 3 3 3 3 3 3 二 3 器械設定 測定の設定 器機の接続状態	
<ul> <li>4</li> <li>ユーザー</li> <li>詳細設定</li> <li>システム情報等</li> </ul>	Smal
3 D C Q :m 2 D C Q :m	1 D C Q :
0 K	Fn
	abc
	14:30